

5月からは、櫛祭ポスター制作の続きを進めたいと考えていましたが、それが出来なくなってしまいました。ポスターの本描き作業とともに、ポスターの歴史や現在活躍中のグラフィックデザイナーの活動も鑑賞したいと考えていましたが、それは学校が再開してからになりそうです。

課題 <機能を考える>

デザイン学習のつながりで、プロダクトデザインの課題に取り組んでもらおうと思います。教科書「高校美術2」P.46～P.47 と、昨年度の教科書「美術①」P.48～P.53 をじっくり読んで参考にしてください。

家にある物・道具を3つ選び、実際に使ってみて、その機能を比較し、気づいたことをプレゼンテーションしてください。3つを選ぶときのポイントは、「似ているけれど違うもの、違うけれど似ているもの」を探すことです。

例えば、

- ・ソファと、食卓椅子と、風呂イス
- ・牛乳パックと、ジュースのペットボトルと、醤油の瓶
- ・部屋の扉と、庭やベランダに面した戸と、玄関の扉 など

用途や素材や使い心地、製造過程など、自分なりの切り口で比較分析し、ポイントを分かりやすく表現してください。レイアウトや配色に工夫が必要なのは、ポスター制作と同じですね。

例) 右の図版は、ステンレスポット・耐熱ガラスポット・急須(陶器)の取っ手(持ち手)について、持ちやすさと注ぎ口との関係について比較しています。

●サイズ A3(420mm×297mm)程度

※家にある紙で工夫してください。カレンダーや包装紙の裏などでも良いです。A4 などの小さな紙を継ぎ合わせて使う場合はきれいに継ぐこと。

●厚み コピー用紙程度

●縦横自由。

●図版のようにイラストを描いても、写真を撮って貼ってもかまいません。家でできる方法・画材で工夫すること。

●プレゼンテーション作品が仕上がったら、別に B5 程度の紙に「選んだもの3つと感想」も書いておいてください。

●作品と感想の両方に、クラス・番号・氏名を記入。

※休業延長の程度によっては、作品持参ではなく郵送で提出となる可能性もあります。折りたためる厚みの紙を選んでおきましょう。念のため、前回の課題についても、提出物はすべて写真に撮り手元に残しておいてください。

